

## 平成28年度 市政懇談会各地区質疑応答一覧

担当課としての取組レベル
A 提言等の趣旨に沿って措置したもの
B 実現に努力しているもの
C 当面は実現できないもの
D 実現が極めて困難なもの
E 質問等に対する回答

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
1	大川目	町内会ごとに、取り組み状況に差があります。町内会活動の水準を上げていかなければ、今後のまちづくりが尻すぼみになっていく可能性があります。この差の是正（行政からの指導等）について、市としてはどのように考えていますか。	少子高齢化及び人口減少が進む当市といたしましても、地域づくり活動の維持及び活性化は重要な課題であると認識していることから、ふるさと未来づくり事業の実施等により、地域が主体的に行う地域づくり活動を積極的に支援して参ります。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
2	大川目	行政から町内会の活動に対する支援が希薄であると感じます。どういう理由でしょうか。	市では、地域が主体的に行う地域づくり活動を積極的に支援するとともに、地域コミュニティの活性化を図るため、ふるさと未来づくり事業に取り組んでいるほか、各種補助事業を実施し、町内会の活動に対する資金的な支援も行っているところでありますので、ご理解願います。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
3	大川目	町内会の運営等に対しての助成金はないのでしょうか。	市では、地域コミュニティ振興事業を実施し、町内会等が自主的に行う地域づくり活動を実施するための経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付しております。なお、町内会の運営費等恒常的経費については補助対象外となりますのでご留意ください。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
4	大川目	以前のように備前組のお祭り（山車運行等）を三日町でやりたいという意見があったが、地元での運行は難しいという回答がまちづくり協議会からあり断念した経緯があります。どういった理由からでしょうか。	備前組の山車運行等に関しては、大川目町まちづくり協議会が運営しているものと認識しており、市が介入すべきものではないと考えておりますので、ご理解願います。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
5	大川目	本日の話し合いを受けてのコミュニティセンター化への流れについて、再度確認させてください。本日の話し合いをもって、賛成とみなし条例化していくのでしょうか、それとも再度、市から照会を受けて、町内会等で話し合ってから条例化になるのでしょうか。	地域の意見を頂戴し、総合的に判断して条例化に向けた取り組みを進めて参りたいと考えております。 条例化は話し合いで出された意見等をもとに条例案を作成の後、市議会へ提出し審議をいただくこととしております。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
6	大川目	コミュニティセンター化について12月の議会までには、何らかの結論が出るという認識でよろしいでしょうか。	市民の生涯学習活動を推進し、かつ、住民主体の地域づくり活動を支援することを目的として、12月議会に市民センター条例案を提案いたします。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
7	大川目	市政懇談会の概要等は、市広報等で周知されるのでしょうか。	参加者から出された意見や提言等への回答や取組状況を取りまとめ、市ホームページに掲載するほか、印刷物を各市立公民館に配架するとともに配布を希望する町内会等に配布し、周知を図っております。また、このことについても周知してまいります。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
8	夏井	広域道の駅の進捗状況を教えてください。	広域道の駅につきましては、三陸沿岸道路利用者をより多く久慈圏域に引き込むため、設置について久慈広域4市町村で整備についての検討を行っているところです。 現在、候補地の選定を行っているところであり、今後、施設の機能や整備方法などについて検討を進めていきたいと考えています。	総合政策部	政策推進課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
9	夏井	防災公園関係ですが、国道395号から防災公園に通じるアクセス道路について、どのように考えているか教えてください。	災害時には自衛隊等の防災活動拠点になるとともに地域の一時的な避難場所として想定しているため、国道395号から防災公園までのアクセスについて、非常に重要なものと考えております。防災公園の機能を高めるとともに国道395号の代替道路にもなることから、今後検討してまいります。	建設部	都市計画課	質問	E
10	夏井	防災公園完成後の平場の活用方法として、高齢者向けの健康遊具の設置をお願いしたいです。市民の健康づくりを習慣づけられれば、医療費等の予算も抑えられるのではないのでしょうか。	平常時の活用方法、管理について現在検討中となりますが、災害時の利用として、自衛隊等の防災活動拠点や地域の方が車で避難してきた場合の駐車スペースとして考えているため、広場中央等に施設を設置することは難しいと考えております。ご意見のあった健康遊具の設置については、場所をとるものではないことから、重要な意見として参考にしながら検討してまいります。	建設部	都市計画課	意見	C
11	夏井	クマの出没情報が多数発生している状況です。女性の方々が、山に入りたくても入れないという状況であり、なんとか、クマが里に下りてこないような対策をお願いしたいです。	市では、ツキノワグマの目撃及び農作物被害等の情報が寄せられた場合、防災行政無線による注意喚起を行うとともに、学校や住宅地付近において出没が確認された場合には、周辺の学校・保育園等にも情報提供し、人身被害の発生防止に努めております。 また、「久慈市鳥獣被害対策実施隊」を設置したところであり、防除対策後においても出没・被害等がある場合には、県に対して有害鳥獣捕獲等許可申請を行い、わな設置による捕獲を実施しているところであります。 ご提言のとおり、夏井地区はクマの目撃情報が増加傾向にある地区でありますことから、クマを里に引きよせる生ごみ等の誘引物を屋外に置かないようにするなど、自らの身を守る対策を周知するとともに、関係機関・団体等と連携しながら引き続きパトロールや追払い等の対策に取り組んでまいります。	産業経済部	林業水産課	要望	B
12	夏井	防災公園へのアクセス道路について夏井橋から入って大崎に向かう農道があります。これは改良区の所有になっているという事で、一般車両の通行は制限されています。したがって、北側から防災公園へアクセスするためには、この農道を整備することによってスムーズになります。緊急車両等についても、現在の状態では、大きく遠回りになってしまう状況です。ぜひとも、計画に盛り込み、整備していただきたいです。	防災公園の事業としては、防災活動拠点や地域の一時避難場所となる公園の整備までとなるため、公園整備に盛り込むことはできませんが、国道395号から防災公園のアクセスとして、最短ルートとなり防災機能の向上につながるものと考えております。しかし、周囲の道路との調整等が必要となりますので、整備することによる効果や費用、ルート等について、関係機関、関係課との協議を含め、どのようにするか検討してまいります。	建設部	都市計画課	要望	C

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
13	夏井	医療福祉について、久慈病院の医療体制について、産婦人科医が不足している状況で、有事の際は二戸まで行かなければならない状況です。将来に向けての医師確保に関する見通しがあれば教えていただきたいです。また、医師の確保に向けた奨学金制度の活用による、将来の医師確保に向けた取り組み等も教えてほしいです。	産婦人科医については、全国的に不足しており、直ちに久慈市内の医療機関での増員又は新規開業医を望むことは困難な状況ですが、県や国保連などと連携し、長期的な取り組みを継続しています。奨学金に係る実績については、懇談会でお答えしたとおりですが、将来医師を志す生徒を掘り起こすため、毎年度、中学生を対象に県立久慈病院の研修医を講師とした講演会が久慈保健所主催で行われています。今年度は5校で開催され、市でも参加しています。 なお、産婦人科医療については、久慈病院と二戸病院の綿密な連携により対応いただいておりますが、今年度、二戸病院で産婦人科医が1名増員となり、久慈病院への支援が強化されるとともに、久慈病院においても助産師を5名増員し、体制を補強したと伺っております。	生活福祉部	保健推進課	質問	E
14	夏井	夏井には、ごみ処理施設、し尿処理施設、粗大ごみ処理施設という施設が立地しており、公害の検査について、現在、どのような状況になっているのか教えていただきたい。	施設の管理主体である久慈広域連合に確認したところ、各施設とも、国の定める各種法令や各種基準に準拠し、ダイオキシン類等の所要の項目について測定・管理しており、これらの基準値を超過しないよう、施設管理に努めているとのことであります。	生活福祉部	生活環境課	質問	E
15	夏井	公害の検査の結果について広報くじ等にも掲載し、もっと周知を図るべきではないでしょうか。	各施設の各種測定結果等については、国の定める公表基準に基づき、広域連合のホームページにて公表しております。 また、提案いただいた市広報等への掲載については、有益な周知方法の一つであると思っておりますので、関係課及び広域連合を含めて検討したいと思っております。	生活福祉部	生活環境課	要望	B
16	夏井	月に何回程度、公害検査をしているのですか。検査の際は、年に1回でもいいので衛生班長等と連絡を取って、同行する機会を作るなどしてほしいです。そうすると町内会で会合があった際に地域住民で情報共有できます。	施設の管理主体である久慈広域連合に確認したところ、ごみ焼却場としては、国の定める各種法令や各種基準に準拠し、主な項目として、ダイオキシン類測定については年1回、ばいじん測定については年6回の測定を行っており、その他にも、適切な施設管理の指標とすべく、ごみ質分析や焼却残渣の熱灼減量分析や固化灰の溶出試験等を必要回数実施しているとのことであります。 なお、各種測定については、不正操作ができない第三者機関が行っているとのことであり、測定結果は即時に得られるものではないことから、各種測定に対する地元住民の同行については実施していませんでしたが、今回のご提言を参考に、改めて衛生班長等を通じて相談してまいりたいとのことあります。	生活福祉部	生活環境課	要望	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
17	山根	保育園が無くなり、学校が無くなって、想像以上に若者の流出を感じているところ。学校が無くなり山根から市街地へ移住する世帯は少なくない状況であり、こういった負の連鎖が続いている状況です。山根の人口減少をどう食い止め、10年後の山根の人口をどの程度に予測して、こういった対策を検討しているのでしょうか。	平成22年時点で383人、概ね10年後の2025年では、社会人口研究所の推計によると229人、日本創生会議の推計では225人という試算があります。市では独自の取り組み等を進め、人口減少を食い止めた場合の独自の試算で235人。市全体で考えると31,525人程度まで減少するという試算となっています。 対策については、久慈市まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載の事業を柱とし、移住定住の推進や地域で支えある体制づくり、例えば国の事業を活用とした、過疎集落を対象とした地域コミュニティを活性化する事業の導入などを推進していきたいと考えています。	総合政策部	政策推進課	要望	B
18	山根	防災行政無線が聞こえない地域があるため、聞こえるような工夫をお願いします。	防災行政無線の難聴地域の解消につきましては、電波の伝搬調査等をもとに、電波の受診状況や屋外放送塔を設置した場合の経費の比較を行いながら、地域においては戸別受信機の設置を含めて検討してまいります。	総務部	消防防災課	要望	B
19	山根	クマが頻繁に出没します。クマ対策をしてほしいです。	市では、ツキノワグマの目撃及び農作物被害等の情報が寄せられた場合、防災行政無線による注意喚起を行うとともに、学校や住宅地付近において出没が確認された場合には、周辺の学校・保育園等にも情報提供し、人身被害の発生防止に努めております。 また、「久慈市鳥獣被害対策実施隊」を設置したところであり、防除対策後においても出没・被害等がある場合には、県に対して有害鳥獣捕獲等許可申請を行い、わな設置による捕獲を実施しているところであります。 ご提言のとおり、山根地区はクマの目撃情報が増加傾向にあり、また本年度は、人身被害も発生していることから、区長配布時において啓発チラシを配布し、鈴の携行、生ごみ等の誘引物を屋外に置かないようにするなど、自らの身を守る対策を周知するとともに、関係機関・団体等と連携しながら引き続きパトロールや追払い等の対策に取り組んでまいります。	産業経済部	林業水産課	要望	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
20	山根	安家から久慈までのバスを出してほしいです。あまり乗らないかもしれないが、バスが走っているというだけで、魅力あるまちづくりの一つであり、観光の面でもいいのではないのでしょうか。	利用者数の調査等も含めて岩泉町と協議しながら、実現の可能性について議論していきたいと考えております。	総合政策部	地域づくり振興課	要望	C
21	山根	携帯電話が繋がらない地域がまだまだあるのでつながる様にしてほしいです。	携帯電話の不感地域解消につきましては、対象世帯数が少ない地域で広範囲のエリアを解消するためには多額の費用負担を伴うため、簡単ではないことにつきましてご理解をお願いします。ただし、自宅内に限っては、光回線のインターネットサービスのご利用が条件となりますが、専用の機器を接続することで解消できることがあります。詳しくは、各通信事業者にお問い合わせをお願いします。	総合政策部	地域づくり振興課	要望	C
22	山根	高齢者の見回りということで、一週間に一回見に来てくれます。とてもいいことであり、助かっています。	久慈市地域見守り協力事業において、H28.10末現在、市内30か所の企業・事業所と協定を締結しています。異変を感じた場合は、速やかに通報していただき、対応しているところです。また、災害時要援護者支援事業により、民生委員の方々にも一人暮らしの高齢者等の見守りをお願いしております。引き続き安心して地域で暮らせるよう、取り組んでまいります。	福祉事務所	社会福祉課	意見	A
23	山根	山根公民館を早めに山根小中学校・体育館の方に移転してほしいです。移転計画の進行状況を逐次教えてくれれば、市民もストレスがたまらないのではないのでしょうか。	現在、旧山根小中学校を活用したコミュニティ施設の整備を行うため、辺地債を活用する方向で取り組んでおり、併せて山根支所・公民館の移転についても、関係各課で連携し取り組んでおります。	教育委員会	教育総務課	要望	B
24	山根	砂利敷きをお願いしてもなかなか対応していただけない状況です。また、市道の草刈りも高齢化が進んで大変です。要望があったら、速やかに対応いただけると助かります。	砂利敷き等、市道の維持補修事業につきましては、対応が追いついていないところがありますが、順次対応をしております。 市道の草刈りに関しましては、住民の皆様のご協力を得まして実施しておりますが、今後におきましても地元町内会などのボランティアを募集するなど市民と協働による市道管理の体制づくりについて努めてまいります。	建設部	土木課	要望	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
25	山根	道路に看板や案内板等を設置してほしいです。	各観光地等において、観光客の方々へ理解を深めてもらうため、毎年、案内板の整備を進めております。	産業経済部	観光交流課	要望	B
26	宇部	自家用有償運送を検討していたが、2回ほど協議をしたが、タクシー業界の同意を得られていない状況です。ついては、タクシー業界の同意が不要となるよう無償でこのサービスを提供できないかと思案中です。行政の方で資金の支援ができないでしょうか。	自家用有償運送については、法律に則ってタクシー業界と協議し同意を得て進めたい考えです。市が主体となって有償運送を可能にする議論は国においてあるものの具体には至っておりません。引き続き、地域のために有効な方法について、地域住民やタクシー業界と協議を続けて参ります。	総合政策部	地域づくり振興課	要望	C
27	宇部	自家用有償運送を検討している背景にあるのが、三鉄が使いづらいということです。構造の問題についてですが、駅までの坂道が大変、かつ、駅の階段がきついため利用したくても出来ない方がいます。また、本数が少ないという問題もあります。三陸鉄道にて乗降者のデータを所有していると思うので、市でも人口からみた利用者の割合を見て、いかに利用者が少ないかというのを把握してほしいです。	地域住民、三陸鉄道、タクシー業界とよく話し合いながら、地域がより良い環境となるよう協議したいと考えております。 利用者数のデータは三陸鉄道から入手し、今後におきましても利用促進が図られるよう取り組んで参ります。	総合政策部	地域づくり振興課	意見	E
28	宇部	市総合計画についてですが具体的な事業、事業の期間などが記載された実施計画というものはありますか。	実施計画は、基本構想（10ヵ年）及び前期基本計画（5ヵ年）の主要施策に係る概ね3ヵ年の主要な取組みについて定めており、毎年ローリング方式による見直しを行うこととしております。	総合政策部	政策推進課	質問	E
29	宇部	宇部から久慈に行くバスと久慈駅から病院等へ行くバスの時間をもっと検討してほしいです。大きいバスでなくてもいいです。	宇部から久慈方面へのバスは以前運行しておりましたが、利用者が極端に少なかったため、廃止となっております。ただし、状況は変化していると思われるので、再来年度にかけて行う予定のバス路線見直しの検討事項とさせていただきます。	総合政策部	地域づくり振興課	要望	C
30	宇部	駅前の広場にある自転車置き場について、放置自転車が何台かあるので撤去してほしいです。	平成28年11月17日時点で8台の放置されていると思われる自転車を確認しております。 既に8台の自転車には札を付け、所有者に対して持ち帰りを促しておりますが、そのまま放置されている自転車につきましては、今後、所有者の確認作業等を経て、今年度中には撤去完了できるよう事務を進めます。	総務部	財政課	要望	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
31	宇部	側溝のフタが大きくてあけられません。詰まっているようなので市へお願いしていましたが、そのままになっています。壊れているのもお願いしていましたがそのままになっていますので対応をお願いします。	市で調査を実施し、地元の協力を得て、対応を完了したところであります。	建設部	土木課	要望	A
32	宇部	側溝が壊れている所があるのでそこもお願いしていましたが、見ている様子がありません。	設置者が不明な側溝ではありますが、解決に向け、地元と協議を進めてまいります。	建設部	土木課	要望	C
33	宇部	大雨時、支所付近の道路が冠水します。雨水排水施設等改修の計画はあるのでしょうか。	宇部支所付近の道路が冠水することにつきましては、市営住宅の改修工事により、一部敷地外の雨水を取り込み、用水路に直接流すことなく、市道を立体交差して宇部川に流すことにしております。 また、宇部支所脇の雨水の処理につきましては、市全体の整備状況や財政状況等を勘案のうえ、検討してまいります。	建設部	土木課	質問	E
34	宇部	行政区について「町、日向」の行政区を2つに分けてほしいです。小倉、長坂、馬渡等の山手の地域も含めて検討してほしいです。	行政区の分割につきましては、基本的に世帯数が多い地区（300世帯以上）を分割することとしており、「町・日向」地域は約190世帯であり、現状では分割は難しいと考えております。 宇部地区全体の中で、統廃合を含めた提案をいただきながら、今後協議をしていきたいと考えております。	生活福祉部	生活環境課	要望	C
35	宇部	カーブがきつくて、道路（橋）が狭いということで大型バスが通れない箇所があります。冠婚葬祭時に大型バスが入れないため、園芸センターのところに集まって、そこからバスに乗り込むという状況であり非常に不便です。	市道田子沢線につきましては、道路と用水路が並行している道路であり、路肩が浸食されている状況や、交差点部の幅員が狭小であるため、大型バスが通行できない状態であることは把握しておりますが、改良整備には多額の事業費を要することから、市全体の整備状況や財政状況等を勘案のうえ、検討してまいります。 なお、用水路の整備につきましては、県に対し、引き続き要望してまいります。	建設部	土木課	要望	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
36	宇部	宇部中学校の統合について教えてください。	複式学級の解消を目的に、平成20年度から10ヵ年計画で「学校再編のための基本方針」を策定し、学校再編を進めてきました。 この計画の策定から8年が経過し、子どもの人数や地域の状況も変化していることから、新たな小中学校の適正配置を考える必要があり、今年7月から8月にかけて市内12の地区で1回目の懇談会を開催しました。 今後は、保護者や地域住民との意見交換を重ねながら、児童生徒にとって望ましい学習環境を提供できる学校の配置について検討を進めていきます。	教育委員会	教育総務課	質問	E
37	宇部	防災行政無線が聞こえない時があります。解決できないでしょうか。	気象状況等により聞き取りにくくなることは認識しているところでありますが、スピーカーの調整による防災行政無線の内容を確認できる「防災行政無線再応答サービス」(0120-62-1281)や携帯電話やパソコンから情報を受け取れる防災情報メールマガジン及びツイッター、フェイスブックを活用した配信サービスなど、多様な方法により対策を講じておりますので、ご登録いただき活用していただきたいと思います。	総務部	消防防災課	要望	A
38	山形	コース内の排水溝（U字構）の蓋（木製）が一部腐っています。聞いた話によれば誰かが足を踏み入れてしまった人がいるとのこと。是非ご配慮願います。また、そのU字構の流末のところが、深さ5m程度、幅が6m程度に浸食されており、U字構が壊れている状況にあります。これをぜひともご配慮願います。	平成29年度のオープン前に再度点検をし、危険箇所の補修もしくは「立入禁止」ロープなどを設置し安全対策をおこないます。 指定管理者と引き続き利用者の安全性・利便性を高めるため取り組んでまいります。	山形総合支所	産業建設課	要望	B
39	山形	パークゴルフ場の芝刈りについて、現在コースを炎天下で一週間に一回くらいの割合で刈らなければならない状況であり、コースを刈る機械を配備してほしいです。	他施設の状況を聞きながら、指定管理者と配備について検討してまいります。	山形総合支所	産業建設課	要望	C
40	山形	各地域の類似公民館施設を回って、移動公民館という形で声を聞き、山形独自の特色ある事業を企画してほしい。	各地域のニーズや地域課題に応じた公民館事業を調査・把握しながら、各地域において移動公民館の実施を進めてまいります。	教育委員会	生涯学習課	要望	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
41	山形	マイバスマイレールプロジェクトをもっと詳しく具体的に教えてほしいです。以前は葛巻タクシーがあったのですが、引きあげてしまって、有事の際に、動ける足が少ない状況です。	現在の路線バスの運行に限らず、地域の需要に合わせた交通手段を確保していきたいと考えており、今後、それぞれの地域と相談しながら進めて参ります。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
42	山形	山形小学校の体育館は雨が降ると水がたまります。側溝があるだけで、排水するところがない状況です。施設の中には入っていない状況ですが、排水施設の設置について検討してほしいです。	現状は確認しておりますが、ご意見のとおり、体育館が周辺より低い状態となっていることから、対策方法について検討を行っているところであります。	教育委員会	教育総務課	要望	C
43	山形	携帯電話がつながりません。そのあたりの取り組みはどう考えているのか教えてください。	携帯電話の不感地域解消につきましては、対象世帯数が少ない地域で広範囲のエリアを解消するためには多額の費用負担を伴うため、簡単ではないことにつきましてご理解をお願いします。ただし、自宅内に限っては、光回線のインターネットサービスのご利用が条件となりますが、専用の機器を接続することで解消できることがあります。詳しくは、各通信事業者にお問い合わせをお願いします。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	C
44	山形	ふれあいサロン事業について社会福祉協議会で取り組んでいるところだと思いますが、これは市としてはどのように関わっていくことを検討していますか。サロンへの助成金を増やせないでしょうか。	ふれあいサロンについては、市から社会福祉協議会へ補助金を交付しているところです。ご存知のとおり、市の財政状況は厳しい状況です。県や県外の活動助成金等を活用して、団体活動を行う方法もございます。ご理解・ご協力をお願いいたします。	生活福祉部	社会福祉課	質問	C
45	山形	川井の道の駅から山根温泉まで、8人乗りのバスでもいいので運行してほしいです。	団体利用への送迎対応は可能であるため詳細はお問い合わせ願います。 また、各地域を順次対象としたバス運行の企画を検討しているため、その際にご利用をお願いします。	産業経済部	農政課	要望	A
46	長内	コミュニティセンター化について究極は指定管理制度に移行をするのが目的なのではないのでしょうか。昨年度大川目では公民館の指定管理制度への反対意見が出たと聞きましたが、どのような状況でそうなったのか教えてください。	指定管理化は受け皿が出来た地域から順次進めていきたいと考えておりますが、市民センター化は指定管理制度導入ありきではありません。また、大川目地区については、当初まちづくり協議会から指定管理を受けたいと申し出を受け、市では地域の合意形成ができていたものと推測しておりましたが、実際には反対意見の住民もおり、合意形成や枠組みを検討するうえで時間を要することになったものです。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
47	長内	観光の事について、まず地元の人が地元の事をよく分からないと、観光客の人にも伝えられないため、地域行事や観光地等を網羅したガイドブックを作成してはいかがでしょうか。	各地区の行事等についてPR不足になっている点もあるかと考えられるため検討させていただきます。なお、参考情報ですが、青年会議所で行事カレンダーを作成しているほか、久慈市の文化財はデータベース化して市ホームページに掲載しているのご参照、ご活用いただきたく存じます。	総合政策部	地域づくり振興課	意見	E
48	長内	町内会単位にパソコン、プリンター購入に対する助成はないでしょうか。	市では、コミュニティ活動備品整備事業を実施し、町内会等の活動に必要な備品の購入に要する経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付しております。なお、地域コミュニティ振興事業等、他の補助事業との併用はできませんのでご留意ください。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
49	長内	長内小学校にも屋外照明設備をつけてほしいです。	一部の小学校においては、スポーツ少年団にて屋外照明を設置している場合があります。 なお、小学校への屋外照明整備につきましては、授業での利用状況を踏まえ、市での設置は行っていないところであります。	教育委員会	教育総務課	要望	C
50	長内	元木沢地区から長内小学校へ通う児童の安全確保のため、大型トラック等の道路と通学の道路を分けるような指導等検討してほしいです。	平成27年12月に久慈市通学路交通安全プログラムを策定し、学校、警察、道路管理者、市及び教育委員会等が連携し通学路の安全確保に努めているところであります。 また、元木沢地区におけるトラック等の交通状況は、学校でも把握しているところであり、交通量が少なく、広い道路での通学を児童等に指導しているところであります。今後、関係機関と合同安全点検を実施しながら、取り組んでまいります。	教育委員会	教育総務課	要望	C
51	長内	下水道工事が終了した部分の舗装がかなりデコボコしている箇所があるので（カーピカランドを過ぎた辺り）やり直しをお願いします。	当該路線の補修に関しましては、財政状況等勘案しながら、引き続き検討してまいります。	建設部	土木課	要望	B
52	長内	新築町、田高が長内小の学区になっていますが、その通学路の交通安全施設（歩道等）が全くない状況です。新街橋では事故も起きているし、交差点でも事故が起きています。ぜひ歩道を整備願います。	新街橋の上流側に計画されている「都市計画道路長内田高線」の整備により、歩道が設置され、また、小久慈地区方面からの交通渋滞の緩和を抜本的に考える必要があると捉えております。その整備に向けましては、今後のまちづくりや円滑な交通機能の確保等を総合的に考慮し、久慈市全体での優先順位を検討する中で、計画的に進めてまいります。	建設部	都市計画課	要望	C

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
53	長内	田高（賀口部品前）の信号機が撤去されました。通学路でもあり危険です。撤去された経緯はわからないが、何かしらの対策を検討願います。	<p>当該交差点の信号機の撤去の理由としましては、交通量調査の結果、当該交差点での車両の通行量が信号機設置基準である1時間あたり300台を下回った事が大きな理由となります。また、その調査中に、車が他に通らないにも関わらず信号待ちをしなければならないという状況が散見されたことや、撤去を検討する中で住民からの聞き取り調査を行った結果として、信号機が不要であるとの声があったという事も勘案した結果として、信号機を撤去し、一時停止標識の設置に至ったという経緯があります。</p> <p>現地在通学路であるという事は当課でも把握しており、それに関連して当該交差点が生徒・児童にとって危険であるとのご意見も周辺住民の方よりいただいておりますので、来年度の施設点検において、道路管理者や警察と何らかの対策を協議していければと考えております。</p>	生活福祉部	生活環境課	要望	B
54	河南	来年の4月からコミュニティセンターに移行すると説明がりましたが、これは法律や条例などは改正したのでしょうか。	12月議会に市民センター条例案を提出したいと考えております。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
55	河南	老人に対する対策というのは、市としてはどのように考えていますか。	久慈市高齢者福祉計画の基本理念として、『地域、みんなで支えあうまちづくり』を掲げており、自宅で自立した生活ができるよう高齢者の介護予防、いきがいくりに取り組んでおります。いきいきシニアスポーツ大会の開催や高齢者生きがい支援事業を社会福祉協議会へ委託し、白樺大学や作品展示即売会等行っております。引き続き高齢者への支援を進めて参ります。	生活福祉部	社会福祉課	質問	E
56	河南	高齢者には生きがいが必要であると感じます。自分たちで何とかしたいと思い、行動しようとしたこともあったが相談する組織間（市や県など）での連携不足等、弊害を感じます。したがって、そういった弊害を解決することが、高齢者の生きがい、活動を後押しすることにつながります。	ご指摘の通り、関係機関と連携を取りながら進めて参ります。高齢者団体への活動助成金もございますので、活用していただきたいと思っております。	生活福祉部	社会福祉課	意見	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
57	河南	三角山から眺めたときの久慈の全体風景は素晴らしいですが活用できていないと感じます。巽山をもっと活用するようなことを検討願います。	三角山周辺の散策路等の整備により景観の確保に努めてまいります。 また、巽山（公園）は、平成22から23年度に中心市街地活性化の一環として整備しており、多くの市民に利用されていますが、さらなる活用策について、関係課等と協議しながら検討してまいります。	建設部	林業水産課・都市計画課	要望	E
58	河南	市街地の発展がまちの発展につながるため、空き地の活用や空き家対策を検討願います。	現在、「第2期久慈市中心市街地活性化基本計画」に基づき、やませ土風館と新たに整備する駅前複合施設との連携による中心市街地全体の賑わい創出に取り組んでいます。賑わいが商店街に波及することで、新たな商機が生まれ、空き地や空き店舗の解消に繋がることが期待されます。 また、現在、防災や生活環境の保全、空き家利活用促進等のため、空き家等の調査を行っており、今後の利活用促進の検討に活用する予定です。	産業経済部	市街地活性化推進課	意見	B
59	河南	交通については久慈駅から川崎町への利便性確保について検討願います。	久慈駅と川崎町を車道で結ぶにあたっては、鉄道会社2社との技術的な協議はもちろん、限られた敷地の利用に係る協議等も必要であり、どのような工法となりましても、多額の事業費と多くの課題があることから、専門的な意見を聞くなど、引き続き検討してまいります。	建設部	都市計画課	意見	D
60	河南	駅前から川崎町に通じる既存の地下道の整備をお願いします。具体的には天井や外壁が、列車等の振動の影響ではがれてきている状況です。さらに、路面に敷いているアスファルトが浮いてきている箇所もあります。また、両サイドに設置されている照明器具の破損が見受けられ、ほこりがかぶっていることによって、明るさが半減している状況です。	駅前地下歩道につきましては、浮いているタイル等について補修を完了したところであります。 また、その他の改修につきましては、財政事情等勘案しながら順次補修に努めてまいります。	建設部	都市計画課	要望	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
61	小久慈	現在、中学生、高校生はどんな仕事を希望しているのでしょうか。	当地域では高校卒業後に就職をしている場合がほとんどで、高校を卒業する約600人のうちの4割強が就職をします。就職先はサービス関係が約30%、製造関係約25%、販売関係が約15%となっています。製造関係は地元就職が多いですが、サービス・販売関係は県外就職が多いです。 なお高卒就職以外の場合は、3割強が大学進学、残りの4分の1程度が専門学校等に進学しています。	産業経済部	商工振興課	質問	E
62	小久慈	既存の企業、事業ではなく新規に若い人が希望するような事業を作れば良いのではないのでしょうか。	IT関係の事業所の市内立地に向けた「高度人材育成事業」や、進学により地元を離れた若者の雇用の受け皿を確保するための「Kターン」(Kujiにujiターン)人材の人材確保・人材育成事業を実施を通じて、新たな雇用の場の確保に努めています。	産業経済部	商工振興課	質問	E
63	小久慈	コミュニティセンター化へ移行した場合の一番のメリットはどのようなことでしょうか。	社会教育法上の制約がなくなり、営利目的でも借用が可能となります。これにより、地域住民によるカフェや産直の開催といったコミュニティビジネスの創出など、施設の利活用の幅が広がるのが一番のメリットです。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
64	小久慈	医師確保の為に市ではどのような方策を取っていますか。	昨年度は、医大への要望や久慈市出身の産科医（八戸市）と市長との面談を実施しましたが、今年度は、久慈市出身の医大生（3名）に対し、市長との面談を設定すべくアプローチを行ってきたところです。これまでのところスケジュールの不合やご本人の意向の関係から面談は実現していませんが、1名について、来年2月ごろであれば可能との内諾を得ており、アプローチを継続していきます。 また、「医師確保の一助になれば」との市民のお取り計らいにより、聖マリアンナ医科大学（神奈川県）の学長と市長との懇談も実施したところです。	生活福祉部	保健推進課	質問	E
65	小久慈	久慈市そのもので人材を育成して行かなければ、久慈市に根付いた医師の確保は難しいと考えています。久慈市に根付いた医師を育てるために、市ではどのような方策をとっているのでしょうか。	市独自の奨学金制度により、山形国保診療所の医師確保を行っているところです。 なお、「医師の人材育成」について、市営で医療関係の教育機関を設けることは極めて困難であり、どのような方策があるのか、広くご意見を求めたい考えです。	生活福祉部	保健推進課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
66	小久慈	市内の小学校、中学校、高等学校の学力をあげなければ医師の大学に入れません。学力を上げるための取り組みは実施しているのでしょうか。	小中学校における学力向上に関しては、各種調査結果を分析し各学校での学力保障にむけての取組を推進させるよう指導・助言を行っています。 また、授業の質を向上させることが学力保障のために重要と考え、今年度より久慈市教育研究所の取り組みを通して市内教員の指導力向上に努めております。	教育委員会	学校教育課	質問	E
67	小久慈	コミュニティセンターへ移行した場合は「公民館」という名称は使えないのでしょうか。もしくは、この横文字（コミュニティセンター）の名称を日本語に変える事はできないのですか。	「公民館」のままでは社会教育法上の制約がございます。地域住民が親しみやすい名称にするため「市民センター」にしたいと考えております。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
68	小久慈	コミュニティセンターに移行した場合は、館長ではなくてセンター長になるのでしょうか。	センター長になると考えております。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
69	河北	久慈市の場合、起業者への支援というのは、こういったものがあるのでしょうか。特に農林水産分野についてお教えてほしいです。	創業支援事業計画を策定し、商工会議所、金融機関等と連携して起業者への支援（セミナー、融資相談、情報共有）を行うこととしており、久慈・ふるさと創造基金による無利子・無担保の融資、企業に関する融資に関して利子補給を行うなど、起業者への支援をしています。 農業については、県及び農協等の関係機関・団体と連携し、新規就農者への支援（就農相談、定着に向けたフォローアップ等）を行っているほか、国や県の支援事業（就農直後の所得を確保する給付金など）の活用や、市単独事業（施設、機械の購入のために借り受けた資金の償還に係る補助）を行うなど、新規就農者に対する支援を行っています。	産業経済部	商工振興課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
70	河北	本日、参加者が、非常に少ないですが、コミュニティセンター化についての説明会は河北地区に対しては実施したという認識になるのでしょうか。改めて地域住民に説明する機会を設けるのですか。本日の参加者が少ない中で説明会を実施したという事になるのは、地域の総意には、ほど遠いため、これで説明を尽くしたとするのはいかがなものかと懸念しています。	区長並びに町内会長への出席依頼の郵送、区長配布を通じて当該地区回覧により周知したものの、参加者が少数となってしまいました。市民センター化についてすべての地域に説明することが重要であると考えており、今回の説明会後に地域から再度説明を聞きたいという要望があれば、再度説明会を開催したいと考えております。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
71	河北	コミュニティセンター化の部分について、教育委員会から市長部局に所管替えをするという事ですが、現在、社会教育法に基づいて行っている事業は、市長部局に移っても継続されるとのことですが、何に基づいて実施することとなるのか教えてください。	センターにおいては、社会教育法上の社会教育事業の実施は、センター条例及び規則で定め、補助執行により市長部局の職員が企画・事業を実施します。	教育委員会	生涯学習課	質問	E
72	河北	社会教育事業の管理監督は教育委員会が責任を持つということでしょうか。	社会教育事業の総合的な推進は、教育委員会の所管であり、責任を持ち、事業等実施します。	教育委員会	生涯学習課	質問	E
73	河北	市立公民館のコミュニティセンター化について、この河北地区、市内でも人口の多い地域であり、その対象施設が中央公民館であると認識しているところです。過疎地の方には細やかな配慮が行き届いているように伺えますが、中央公民館では当地域に対して、どのような事業等を想定しているのでしょうか。	現在当市では「ふるさと未来づくり事業」を実施しており、各地域住民と地域資源の見直しや、未来に向けてどういった事業を実施すべきか整理し、住民主体の地域づくり活動の支援を行っております。本事業を河北地域でも今後実施し、地域活動のサポートに努めて参ります。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
74	河北	世代間の考え方のギャップについて、非常に深いと感じているところです。この世代間のギャップを埋める手段について、行政からサポートを受けていかなければならないと感じています。このギャップを埋める施策について、真剣に考えてほしいです。	地域と行政が「これは地域でできる、この部分は行政のサポートが欲しい」といった相談ができるような、パートナーとしての協働体制を築いていきたいと考えております。市民センター化には、地域活動について活発に意見交換する場を創出したいという思いも込めており、一人でも多くの地域住民が活動に参加する土壌を作りたいと考えております。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
75	河北	これまで公民館が担ってきた事業にプラスして、地域づくりのための事業も実施していく考えだという事ですが、そのためには、職員の配置についても、見直していかなければならないと思います。現在、職員の配置についてはどのように検討していますか。	現在の公民館職員及び地域づくり振興課職員が連携するとともに、地域の役割、行政の役割を確認しながら協働体制を築き、地域づくりに取り組んで参ります。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
76	河北	指定管理の考え方について、現在どのように考えているか教えてください。	人件費は現在の職員体制を基準として積算し、清掃や管理費等の現在支出されている経費も保障したいと考えております。なお、指定管理に移行しない場合は、現在と同じ職員体制で進めて参ります。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
77	河北	久慈湊分館について、中央公民館の分館という位置づけになっており、使用申請を中央公民館に提出しなければならないため、非常に活用しづらい状況です。	施設使用料の手続きは、現在の手続きを踏襲する形になりますが、柔軟な対応が可能かどうか市民センター化に際して検討いたします。	総合政策部	地域づくり振興課	意見	B
78	河北	社会教育団体の認定を受けている団体は、現在、公民館施設を使用する際、使用料の減免を受けているが、コミュニティセンター化後はどうなるのでしょうか。	センターへ移行後においても、社会教育認定団体のセンター使用料の減免については、これまで同様に減免を行う方針です。	教育委員会	生涯学習課	質問	E
79	河北	避難準備情報や避難情報の伝達方法について、勧告や指示など様々な言葉がありわかりづらいです。しっかり市民に伝えるような方策を取ってほしいです。	ご提言ありました件につきましては、広報等を活用するなど周知してまいりたいと考えております。	総務部	消防防災課	意見	B
80	河北	台風10号被害により、久慈川の各橋桁に台風被害による流木等の災害ゴミが除去されないまま残っている状況です。一刻も早く除去してほしいです。	市道の橋桁につきましては、市が維持管理するものでありますので、台風10号被害として当該流木等の撤去を行ってまいります。	建設部	土木課	要望	B
81	河北	緊急時にJRの施設等にかかる流木の除去等についてはJR、市が手を出せないなどというのは、あまりいいことではありません。今後検討が必要になってくると思いますがいかがでしょうか。	列車運行に対する安全管理などの理由から、鉄道施設に、JR以外が対応することは難しい状況にあります。しかしながら、緊急時には、早急な対応が求められることから、事前にJRや、河川管理者である岩手県と、対応について調整しておく必要があると考えております。	建設部	都市計画課	意見	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
82	河北	河川敷の街路灯が、倒れており、夜間は危険です。早めの対応をお願いします。	台風10号の洪水で転倒しましたソーラー灯は、国の災害査定において、被災状況を見てもらうために、現状を維持していたところです。しかし、ご意見のとおり、階段下の通路に倒れている箇所につきましては、歩行者の安全を考慮し、移動困難な1箇所以外は、対応を終了したところです。	建設部	都市計画課	要望	A
83	河北	湊の砂浜に流木が漂着しており、その流木に火をつけた人がいるという話を聞いたところです。いつごろまでに撤去になるのか目途を教えてください。	台風第10号により久慈湊・前浜に漂着した流木の撤去は、現在作業中であり、平成28年内中には前浜からの撤去作業を終える見込みです。	産業経済部	林業水産課	質問	E
84	待浜	指定管理に対して、既に意思表示をしている地区があると伺っており、その地区ではタイムスケジュール的にどのようになる予定ですか。今、取り組んでいる「侍プロジェクト」を進めていくと、進める事業主体が必要になってくるため、この事業主体はだれが担うべきかということを検討しなければなりません。このことと、先ほどの質問は、密接に関係してきますのでご回答をお願いします。	一昨年前に大川目地区で指定管理を受けたいという話が出ましたが、その時点では地域住民の総意ではなかったことが確認され、現在も協議を継続しております。タイムスケジュールについては、まずは地域の合意形成が必要であり、その上で必要な手続きについてスケジュールを協議していかなければならないと考えております。受託体制が整わなければ指定管理制度を導入できないことから、引き続き協議しながら進めて参ります。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
85	待浜	久慈市の財政状況についてですが、久慈市の借金はどの程度あるのか、また、あるとすれば、どの程度の期間で返せるものか教えてください。 市では、様々な団体に対して、補助金を交付しているところであると認識していますが、必要のない補助制度もあるように見受けられ、若い世代のためにも、健全な財政運営をお願いしたいと思っています。大規模な災害等も進み、今後、財政調整基金等への積み立ても厳しい状況なのではないかと危惧しているところです。	地方債（市の借金）残高は、平成27年度末現在で約252億円あります。なお、平成27年度は、約15億円を新規借入れし、約26億円の償還を行い、平成26年度末残高から約11億円減少しています。 なお、地方債は償還期限が定められており、最長で25年で完済することになっております。 地方債は、道路や橋梁、学校などの大型公共施設を整備する際に、単年度での支出が困難な場合に負担を平準化させるために借入れを行うものでありますが、地方債が増大すると後年度に大きな負担を残すことになるため、償還額以上の新規借入れを行わないなど、今後も財政の健全化を図っていきます。 また、補助金については、その効果や必要性について常に検討を行い、適正な補助金の執行ができるように努めてまいります。	総務部	財政課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
86	侍浜	先日、侍浜の漁港の集約化について、市から説明があったところですが、来年以降、各地区の生産部を回り、さらに詳しく説明したいとの事でした。また、台風等被害が当地域の漁港にも影響を及ぼしたところですが、集約化の話がありながら、被害を受けた漁港を復旧工事している状況と認識しています。市では本気で、侍浜の漁港の集約化を進める気があるかどうか教えてください。	漁港の老朽化が著しく、市の単独予算だけでは十分な対応が出来ない状況です。そのため補助事業を導入し老朽化対策に取組みたいと考えていますが、補助事業要件の登録漁船数50隻程度以上を満たさなければならないことから、漁港の集約化は避けては通れないものと考えています。しかし、様々な意見を持っている漁協生産部の方々もいることから、意見を聞きながら漁港の集約化のあり方について整理し取組んでいきます。	産業経済部	林業水産課	質問	B
87	侍浜	久慈市の漁業の件ですが、去年、今年とイカ釣り、巻き網の状況が芳しくない状況であり、水揚げ量が減少していると認識しています。市漁協では今年の水揚げを23億円と計画を立てているところですが、達成は厳しいと感じています。横沼では定置網組合を運営しており、久慈の水揚げの一番の稼ぎ頭です。横沼の水揚げが減になると、さらに厳しい状態になります。どの定置網組合も担い手不足で後継者がいない状態であり、この人材確保がしっかりしなければ、設備があっても操業ができない状態が続きます。地域内での人材確保というのは非常に困難であり、外部人材に入って来てもらうことが必要であると考えています。この現状を県にしっかりと伝え、しっかりと方向性を打ち出してもらえよう働きかけをお願いします。	市では今年度、若手や女性漁業者を主体とした担い手確保に係る協議会を設置する予定です。若者や女性の視点により、どのようにすれば漁業就業者を増やせるか等を議論し、これに支援をしてまいりたいと考えております。 また県では、岩手県漁業担い手ビジョンを策定し、就業希望者の受け入れ態勢の整備等を進めるとしております。 一方、久慈市漁業協同組合では東日本大震災被災における水産庁の復興事業である「漁業復興担い手確保支援事業」を活用し、現在6名（定置網組合及び3地区）の若手新規漁業者を受け入れております。（H27年度で受付終了）最大で2年間、受け入れた指導漁業者に対し謝金が支払われる制度で、既に期間満了となった者も2名おりますが、離職はせずそのまま漁業に就いていると伺っております。 ご提言のとおり、地域内の人材確保が厳しい状況にありますが、県の取り組みや、既存の補助制度などを活用しながら、県、久慈市漁業協同組合と連携し、担い手確保の取り組みを進めてまいります。	産業経済部	林業水産課	要望	B